

問1 公務員などが憲法を守り、尊重しなければならない義務を何という？

1. 教育を受けさせる義務      2. 憲法尊重擁護義務      3. 勤労の義務      4. 納税の義務

問2 平和主義を維持するために、国際連合を中心として加盟国が協力して平和を守る仕組みを何という？

1. 集団的自衛権      2. 集団安全保障      3. 日米安全保障条約      4. 個別的自衛権

問3 憲法に反する法律や命令を無効とする、日本国憲法の性質を何という？

1. 法律      2. 最高法規      3. 省令      4. 政令

問4 他人の人権との衝突を防ぐために、個人の自由や権利が制限される根拠となる考え方を何という？

1. プライバシーの権利      2. 幸福追求権      3. 知る権利      4. 公共の福祉

問5 日本国憲法において、政治の最終的な決定権が国民にあるとする原理を何という？

1. 基本的人権の尊重      2. 平和主義      3. 国民主権      4. 権力分立

問6 憲法を改正するために、国会の各議院で必要とされる賛成の割合を何という？

1. 3分の1      2. 過半数      3. 3分の2      4. 4分の3

問7 国家権力の暴走を防ぐために、政治を行う者も法に従わなければならないという考えを何という？

1. 法律      2. 憲法      3. 条約      4. 命令

問8 法律や条約、政令などが成立したことを国民に広く知らせるために、天皇が行う国事行為を何という？

1. 任命      2. 指名      3. 公布      4. 批准

問9 大日本帝国憲法において、統治権の総攬者とされたのは誰？

1. 天皇      2. 摂政      3. 内大臣      4. 枢密顧問官

問10 第9条で、国際紛争を解決するための手段として放棄を定めたものを何という？

1. 内戦      2. 紛争      3. 戦争      4. 武力衝突

問11 国民が国政に参加する最も重要な手段として、国民が代表者を選ぶ仕組みを何という？

1. 選挙      2. 国民審査      3. リコール      4. 直接請求

問12 法律や行政処分が憲法に違反していないかを裁判所が審査し、判断を下す権利を何という？

1. 違憲審査権      2. 立法権      3. 司法権      4. 行政権

問13 日本国憲法第9条が禁じる戦力には当たらないとする政府見解に基づき、自衛のための必要最小限度の実力組織として運用されている組織を何という？

1. 保安隊      2. 警察予備隊      3. 防衛省      4. 自衛隊

問14 日本国憲法第11条で、国民が侵すことのできないものとして規定されている権利を何という？

1. 永久の権利      2. 身体的自由      3. 法の下での平等      4. 信教の自由

問15 天皇が国事行為として任命し、内閣の首長として行政権を統括する役職を何という？

1. 衆議院議長      2. 参議院議長      3. 内閣総理大臣      4. 最高裁判所長官

問1 他人の人権との衝突を防ぐために、個人の自由や権利が制限される根拠となる考え方を何という？

1. プライバシーの権利      2. 幸福追求権      3. 知る権利      4. 公共の福祉

問2 天皇が行う国事行為に対して必要とされる、内閣からの政治的な責任を伴う手続きを何という？

1. 助言と承認      2. 国会の同意      3. 天皇の認証      4. 内閣の責任

問3 国民が国政に参加する最も重要な手段として、国民が代表者を選ぶ仕組みを何という？

1. 選挙      2. 国民審査      3. リコール      4. 直接請求

問4 憲法に反する法律や命令を無効とする、日本国憲法の性質を何という？

1. 法律      2. 最高法規      3. 省令      4. 政令

問5 国の権力を憲法で縛ることで、国民の権利を守るという考え方を何という？

1. 基本的人権の尊重      2. 法の支配      3. 立憲主義      4. 国民主権

問6 日本国憲法において、政治の最終的な決定権が国民にあるとする原理を何という？

1. 基本的人権の尊重      2. 平和主義      3. 国民主権      4. 権力分立

問7 法律や条約、政令などが成立したことを国民に広く知らせるために、天皇が行う国事行為を何という？

1. 任命      2. 指名      3. 公布      4. 批准

問8 憲法を改正するために、国会の各議院で必要とされる賛成の割合を何という？

1. 3分の1      2. 過半数      3. 3分の2      4. 4分の3

問9 国のあらゆる法の中で最も強い効力を持つため、憲法に反する法律や命令を無効にできる法的な地位を何という？

1. 政令      2. 最高法規      3. 法律      4. 規則

問10 日本国憲法第9条において、日本が保持を禁止され、交戦権も認められないとされている軍勢力全体を指す言葉を何という？

1. 軍隊      2. 陸海空軍      3. 戦力      4. 兵器

問11 日本国憲法第9条で、戦争や戦力の保持とともに否定されている、国家が戦争を行う法的権利を何という？

1. 統治権      2. 交戦権      3. 行政権      4. 立法権

問12 大日本帝国憲法において、統治権の総攬者とされたのは誰？

1. 天皇      2. 摂政      3. 内大臣      4. 枢密顧問官

問13 天皇が国事行為として任命し、内閣の首長として行政権を統括する役職を何という？

1. 衆議院議長      2. 参議院議長      3. 内閣総理大臣      4. 最高裁判所長官

問14 日本国憲法第9条が禁じる戦力には当たらないとする政府見解に基づき、自衛のための必要最小限度の実力組織として運用されている組織を何という？

1. 保安隊      2. 警察予備隊      3. 防衛省      4. 自衛隊

問15 日本が自らを守るための必要最小限度の実力組織として保持している組織を何という？

1. 国際協力隊      2. 国連平和維持軍      3. 自衛隊      4. 治安維持法

問1 日本国憲法において、天皇が国政に関する権能を持たずに行う、儀礼的・形式的な行為を何という？

1. 国事行為                      2. 最高裁判所長官の指名                      3. 国会の召集                      4. 衆議院の解散

問2 天皇が国事行為として任命し、内閣の首長として行政権を統括する役職を何という？

1. 衆議院議長                      2. 参議院議長                      3. 内閣総理大臣                      4. 最高裁判所長官

問3 国のあらゆる法の中で最も強い効力を持つため、憲法に反する法律や命令を無効にできる法的な地位を何という？

1. 政令                      2. 最高法規                      3. 法律                      4. 規則

問4 天皇が行う国事行為に対して必要とされる、内閣からの政治的な責任を伴う手続きを何という？

1. 助言と承認                      2. 国会の同意                      3. 天皇の認証                      4. 内閣の責任

問5 法律や行政処分が憲法に違反していないかを裁判所が審査し、判断を下す権利を何という？

1. 違憲審査権                      2. 立法権                      3. 司法権                      4. 行政権

問6 日本国憲法第9条で、戦争や戦力の保持とともに否定されている、国家が戦争を行う法的権利を何という？

1. 統治権                      2. 交戦権                      3. 行政権                      4. 立法権

問7 日本国憲法第9条が禁じる戦力には当たらないとする政府見解に基づき、自衛のための必要最小限度の実力組織として運用されている組織を何という？

1. 保安隊                      2. 警察予備隊                      3. 防衛省                      4. 自衛隊

問8 国民が国政に参加する最も重要な手段として、国民が代表者を選ぶ仕組みを何という？

1. 選挙                      2. 国民審査                      3. リコール                      4. 直接請求

問9 第9条で、国際紛争を解決するための手段として放棄を定めたものを何という？

1. 内戦                      2. 紛争                      3. 戦争                      4. 武力衝突

問10 通常法律よりも改正の手続きが厳格に定められている憲法のことを何という？

1. 民定憲法                      2. 硬性憲法                      3. 欽定憲法                      4. 軟性憲法

問11 日本国憲法において、政治の最終的な決定権が国民にあるとする原理を何という？

1. 基本的人権の尊重                      2. 平和主義                      3. 国民主権                      4. 権力分立

問12 日本国憲法第11条で、国民が侵すことのできないものとして規定されている権利を何という？

1. 永久の権利                      2. 身体的自由                      3. 法の下での平等                      4. 信教の自由

問13 大日本帝国憲法において、統治権の総攬者とされたのは誰？

1. 天皇                      2. 摂政                      3. 内大臣                      4. 枢密顧問官

問14 日本が自らを守るための必要最小限度の実力組織として保持している組織を何という？

1. 国際協力隊                      2. 国連平和維持軍                      3. 自衛隊                      4. 治安維持法

問15 公務員などが憲法を守り、尊重しなければならない義務を何という？

1. 教育を受けさせる義務                      2. 憲法尊重擁護義務                      3. 勤労の義務                      4. 納税の義務

問1 日本国憲法において、政治の最終的な決定権が国民にあるとする原理を何という？

1. 基本的人権の尊重      2. 平和主義      3. 国民主権      4. 権力分立

問2 他人の人権との衝突を防ぐために、個人の自由や権利が制限される根拠となる考え方を何という？

1. プライバシーの権利      2. 幸福追求権      3. 知る権利      4. 公共の福祉

問3 法律や条約、政令などが成立したことを国民に広く知らせるために、天皇が行う国事行為を何という？

1. 任命      2. 指名      3. 公布      4. 批准

問4 国民が国政に参加する最も重要な手段として、国民が代表者を選ぶ仕組みを何という？

1. 選挙      2. 国民審査      3. リコール      4. 直接請求

問5 大日本帝国憲法のもとで、天皇を補佐する役割を担った大臣たちのことを何という？

1. 国務大臣      2. 宮内大臣      3. 枢密院議長      4. 司法大臣

問6 日本国憲法第9条が禁じる戦力には当たらないとする政府見解に基づき、自衛のための必要最小限度の実力組織として運用されている組織を何という？

1. 保安隊      2. 警察予備隊      3. 防衛省      4. 自衛隊

問7 国家権力の暴走を防ぐために、政治を行う者も法に従わなければならないという考えを何という？

1. 法律      2. 憲法      3. 条約      4. 命令

問8 日本が自らを守るための必要最小限度の実力組織として保持している組織を何という？

1. 国際協力隊      2. 国連平和維持軍      3. 自衛隊      4. 治安維持法

問9 通常法律よりも改正の手続きが厳格に定められている憲法のことを何という？

1. 民定憲法      2. 硬性憲法      3. 欽定憲法      4. 軟性憲法

問10 天皇が行う国事行為に対して必要とされる、内閣からの政治的な責任を伴う手続きを何という？

1. 助言と承認      2. 国会の同意      3. 天皇の認証      4. 内閣の責任

問11 第9条で、国際紛争を解決するための手段として放棄を定めたものを何という？

1. 内戦      2. 紛争      3. 戦争      4. 武力衝突

問12 憲法を改正するために、国会の各議院で必要とされる賛成の割合を何という？

1. 3分の1      2. 過半数      3. 3分の2      4. 4分の3

問13 天皇が国事行為として任命し、内閣の首長として行政権を統括する役職を何という？

1. 衆議院議長      2. 参議院議長      3. 内閣総理大臣      4. 最高裁判所長官

問14 憲法改正の発議後、国民が最終的な賛否を決定するために行われる手続きを何という？

1. 総選挙      2. 国民投票      3. 最高裁判所裁判官国民審査      4. 地方特別住民投票

問15 国の権力を憲法で縛ることで、国民の権利を守るという考え方を何という？

1. 基本的人権の尊重      2. 法の支配      3. 立憲主義      4. 国民主権

問1 公務員などが憲法を守り、尊重しなければならない義務を何という？

1. 教育を受けさせる義務      2. 憲法尊重擁護義務      3. 勤労の義務      4. 納税の義務

問2 日本国憲法において、天皇が国政に関する権能を持たずに行う、儀礼的・形式的な行為を何という？

1. 国事行為      2. 最高裁判所長官の指名      3. 国会の召集      4. 衆議院の解散

問3 日本国憲法において、政治の最終的な決定権が国民にあるとする原理を何という？

1. 基本的人権の尊重      2. 平和主義      3. 国民主権      4. 権力分立

問4 日本国憲法第9条において、日本が保持を禁止され、交戦権も認められないとされている軍勢力全体を指す言葉を何という？

1. 軍隊      2. 陸海空軍      3. 戦力      4. 兵器

問5 平和主義を維持するために、国際連合を中心として加盟国が協力して平和を守る仕組みを何という？

1. 集団的自衛権      2. 集団安全保障      3. 日米安全保障条約      4. 個別的自衛権

問6 法律や条約、政令などが成立したことを国民に広く知らせるために、天皇が行う国事行為を何という？

1. 任命      2. 指名      3. 公布      4. 批准

問7 社会の変化に伴い、良好な環境で生活する権利として裁判などで主張されるようになった新しい人権を何という？

1. 勤労の権利      2. 生存権      3. 環境権      4. 教育を受ける権利

問8 大日本帝国憲法のもとで、天皇を補佐する役割を担った大臣たちのことを何という？

1. 国務大臣      2. 宮内大臣      3. 枢密院議長      4. 司法大臣

問9 日本が自らを守るための必要最小限度の実力組織として保持している組織を何という？

1. 国際協力隊      2. 国連平和維持軍      3. 自衛隊      4. 治安維持法

問10 大日本帝国憲法において、統治権の総攬者とされたのは誰？

1. 天皇      2. 摂政      3. 内大臣      4. 枢密顧問官

問11 日本国憲法第11条で、国民が侵すことのできないものとして規定されている権利を何という？

1. 永久の権利      2. 身体的自由      3. 法の下の平等      4. 信教の自由

問12 第9条で、国際紛争を解決するための手段として放棄を定めたものを何という？

1. 内戦      2. 紛争      3. 戦争      4. 武力衝突

問13 憲法を改正するために、国会の各議院で必要とされる賛成の割合を何という？

1. 3分の1      2. 過半数      3. 3分の2      4. 4分の3

問14 天皇が国事行為として任命し、内閣の首長として行政権を統括する役職を何という？

1. 衆議院議長      2. 参議院議長      3. 内閣総理大臣      4. 最高裁判所長官

問15 国民が国政に参加する最も重要な手段として、国民が代表者を選ぶ仕組みを何という？

1. 選挙      2. 国民審査      3. リコール      4. 直接請求

問16 国のあらゆる法の中で最も強い効力を持つため、憲法に反する法律や命令を無効にできる法的な地位を何という？

1. 政令      2. 最高法規      3. 法律      4. 規則